

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

- 期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。
- 期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・ 労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	雇用、教育、福利厚生などの雇用条件で、差別しない体制を構築し、会社全体で積極的に取り組んでいる					○			○		○						○	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	何か些細なことでも上司に報告、連絡、相談が気軽にできる環境が整っている					○			○								○	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	定時退社を常に意識して、一人一人が効率良く仕事に取り組む体制が整っている								○									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	【予定】外国人労働者に関する方針と計画の策定					○			○		○							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	身の回りの整理整頓、掃除の徹底 整備環境に関するセミナーへの参加			○					○									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	月8日のシフト制の休み取得の徹底 冠婚葬祭の特別休暇や育児休暇の積極的利用			○														
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	多様な人材が活躍できる社内体制が整っている				○			○		○								
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会			○						○									
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済				○					○	○								
	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	定期的な廃油処理、ペーパーレス化に努めている										○	○	○	○				

12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	【予定】全照明LED化計画					○				○			
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	排気ガス低減のための「エコ整備」の推奨、実行					○				○	○		
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	排気ガス低減のための「エコ整備」の推奨、実行		○		○				○	○			
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	排気ガス低減のための「エコ整備」の推奨、実行			○								○	
環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境					○								
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境			○		○	○				○	○	○	○
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境										○			
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境						○				○			
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境									○	○	○	○	
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境					○				○	○	○	○	
	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範の社内浸透												○
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	不正競争行為の防止を含む行動規範と社内研修の実施												○
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	【非該当】特許を持つ製品を生産していない						○	○					
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	社内研修を行い情報管理ルールの周知徹底を図っている												○
公正な事業慣行	【紛争糾結】 ・紛争糾結を取り扱っていないことを確認している	応用	社会													○
	【人権侵害】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を実践している	応用	社会					○		○	○	○	○	○	○	○
	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	朝礼、終礼時に情報交換の徹底		○							○			
	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	毎月2~3回行う全体ミーティングでの意見交換の実施							○					
	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境						○				○	○	○	

【記載留意事項】

- ・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - ・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
 - ・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
 - ・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（2021年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーセント・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】